

令和6年度 シニアチャレンジ講座 秋学期（令和6年9月～令和7年1月）受講生募集要項

本学は「大学によるリカレント教育」を埼玉県および埼玉県内の各大学と協働して開講します。ご関心のある皆様の受講を心よりお待ちしております。

日本工業大学 生涯学習センター

1 各大学共通事項（抜粋）

- * 応募資格
 - ・埼玉県内在住で、昭和44(1968)年4月1日以前生まれ（55歳以上の方）の方。
- * 授業科目・担当教員・定員など
 - ・担当教員は、都合により変更になることがあります。
 - ・授業は原則として同じ曜日、同じ時間に実施されますが、一部変則的な扱いになることがあります。
 - ・今回の募集は、秋学期（後期）科目です。
- * 個人情報について
 - ・申込み時に記入いただく個人情報は、本講座以外の目的には使用いたしません。
- * 通学について
 - ・原則として、公共交通機関により通学してください。
- * その他
 - ・時間割などについて変更があった場合は、以下の埼玉県庁ホームページに掲載されますのでご確認ください。<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-rikarento.html>
- * 当事業全般にかかるお問い合わせ先（受講申込は、各大学の担当部署へ）
 - 埼玉県福祉部 高齢者福祉課 総務・高齢企画担当 電話 048-830-3263 FAX 048-830-4781

2 講座名・キャンパス

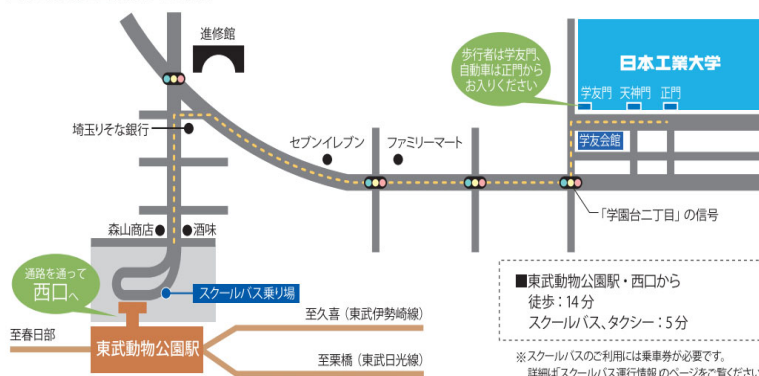
(1) 講座名*

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	公開定員
環境とエネルギー	秋学期 (令和6年9月～ 令和7年1月)	水	1限	9:00～10:40	10名
音響・画像処理		木	2限	10:50～12:30	10名
電力発生技術		月	3限	13:20～15:00	10名
感性情報工学		水	3限	13:20～15:00	10名
西洋建築史		金	1限	9:00～10:40	10名
ライフスタイルと住空間		金	1限	9:00～10:40	10名

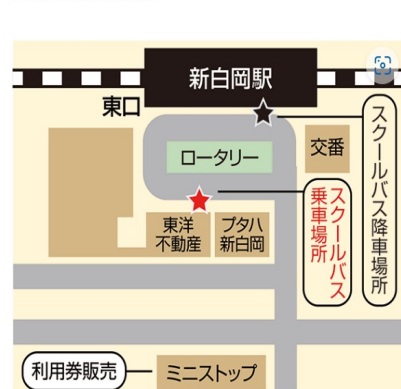
*上記の開講講座名は、6月20日現在のものです。変更になる場合もありますので、ご了承ください。

(2) キャンパス

■東武動物公園駅からのご案内



■新白岡駅乗車場所



東武動物公園駅西口より、徒歩14分、スクールバス5分。

JR宇都宮線・新白岡駅東口より、スクールバス12分。 *スクールバス料金：100円/片道

3 各科目の概要及び担当教員

科目名 (担当)	授業科目の概要
環境とエネルギー (丹澤祥晃教授)	地球温暖化防止と持続可能な社会経済システムの構築に向けた重要課題とそこに登場する環境技術の最新事例を、講義をきっかけに知って、この分野の基本事項に関する理解を深めるとともに、課題レポートによって、説明能力を身につける。
音響・画像処理 (木許 雅則 教授)	インターネットをはじめとする通信ネットワークや、PC やスマホなどのマルチメディア機器では、取り扱われるデータは全てデジタル化されている。本科目では、それらの主要な要素である「音」と「画像」を対象として、デジタル化の手法・利点やその応用技術について学ぶ。
電力発生技術 (竹本 泰敏 助教)	電力の発生から消費までの発電所、電気所、送電線路などの設備が結合されたシステムである電力系統のうち、電力の発生（発電）、変電について学ぶ。発電では、おもな発電種別である、水力、火力、原子力を中心に学習する。また近年、系統導入量が拡大している再生可能エネルギー（太陽光、風力）の原理と系統連系時の課題についても講義する。

<p>感性情報工学 (高津 洋貴 准教授)</p>	<p>ヒトの感性についての計測方法や解析方法を理解し、製品の開発や評価に応用できるようになることを到達目標とする。</p>
<p>西洋建築史 (西本 真一 教授)</p>	<p>古代エジプトも含めた紀元前 3000 年ほどから近代までの、およそ 5000 年間にわたる西洋建築の流れを通覧しようとする授業である。 建築史の流れは決して単純ではなく、何百年も前の時代の様式を真似したり、あるいはその模範を歪めることで新しい表現を試みたりする。 ミケランジェロと言えば有名であるから、何となく美しい建築を設計した人であろうという印象を持ちやすいが、彼はそれまでの「建築の文法」を一部分、わざと欠落させたり、あるいは大きさやかたちを歪ませたりして新たな表現を求めた典型的な作家であり、「悪い冗談としか思えない」とも評された。全般的に多数のスライドを用い、代表的な建物を紹介する。</p>
<p>ライフスタイルと住空間 (勝木 祐仁 教授)</p>	<p>明治期から第2次世界大戦前までの日本における住まいの変遷、郊外住宅やアパートの出現、現代における新しい住まいと住まい方などを主なトピックとしてとりあげる。そのことを通じて、現代の住空間の原型がいかんにか形成されてきたか、また、多様化するライフスタイルに応じてどのような住空間が出現しているかを社会的・文化的な文脈を通じて分析的に理解する。また、そのことを通じて、身の回りの住空間を分析的に捉える視点を身につける。</p>

4 受講料・テキスト

- (1) 受講料 1 科目につき 10,000 円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。(書名、購入方法等は各講座内でご案内)

5 受講の申込み

- (1) 申込期限 **令和 6 年 8 月 30 日 (金)** (消印有効)
- (2) 申込先
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1
日本工業大学 生涯学習センター
電話: 0480-34-4111 (代)
FAX: 0480-33-7517
E-mail: shougai@nit.ac.jp

(3) 申込方法

以下の事項をご記入のうえ、E-mail、はがき、またはFAXでお申込みください。

(電話での受付はしていません)

- ① 〒住所 ② 氏名 (ふりがな) ③ 年齢
④ 電話番号 ⑤ 受講希望科目 (複数科目の選択可)

(4) 受講手続

受講お申込を確認後、本学生涯学習センターより通知書を送付いたします。

この通知書を熟読のうえ、所定の期日までに受講料の振込み等、受講手続を行ってください。

(5) その他

①本学が開講する開放授業講座を、今年度秋学期(後期)から新たに受講される方におかれましては、第1回講義に先立ち、受講いただくにあたっての諸説明を目的としたオリエンテーションを開催します。日時等の詳細は、受講手続をいただいた方へ個別に連絡いたします。

②新型コロナウイルスの感染状況によっては、マスク着用等、感染拡大の防止へのご協力をお願いする場合がございます。